

研究課題名「名古屋大学医学部附属病院における不整脈診療・治療の実態調査と予後に関する観察研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

1998年1月1日～2018年5月31日までに、当院で不整脈に対してカテーテル・アブレーション治療、デバイス植え込み治療を受けられた方。もしくは上記の期間、当院にて不整脈疾患で通院治療を受けられた方。

2. 研究目的・方法

<研究の目的・意義>

不整脈疾患にて診療や治療（カテーテル治療、デバイス治療）を行っている患者さんの治療情報を、データベースに登録して治療状況の把握・分析をすることが本研究の目的です。これらのデータの収集と分析を蓄積していくことによって、現在の当院での不整脈診療、治療の成績や、今後の治療の発展に役立てていくことを目的としています。

<研究方法>

この研究は、当院において不整脈疾患で外来通院中もしくは、入院治療（カテーテル治療、デバイス治療）を行った患者さんについて、その治療内容や情報をデータベースへ登録し、不整脈治療の情報収集と分析を行います。また治療後の経過・予後について、すでにカルテに記載された診察結果や、検査結果、治療内容、転帰などの客観的事実のみを対象として情報収集を実施します。したがって本研究のために新たな検査、治療法が追加されることはなく、これまでと同様に診療、治療は通常通り行われます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：氏名（イニシャル）、生年月日、カルテ番号、年齢、性別、身長、体重、治療歴、内服薬、検査結果（心電図検査、レントゲン検査、CT検査、MRI検査、心臓超音波検査、長時間記録心電図検査、運動負荷検査、血液検査、心筋シンチグラフィ検査等）、治療実施日、臨床診断、診療経過、転帰・予後、アブレーションやデバイス治療内容、既往歴（糖尿病、高血圧、心不全、脳梗塞、心血管イベントの有無）等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

Tel： 052-744-2147

名古屋大学大学院医学系研究科 先端循環器治療学寄附講座 柳澤 哲

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科 先端循環器治療学寄附講座 柴田 玲